

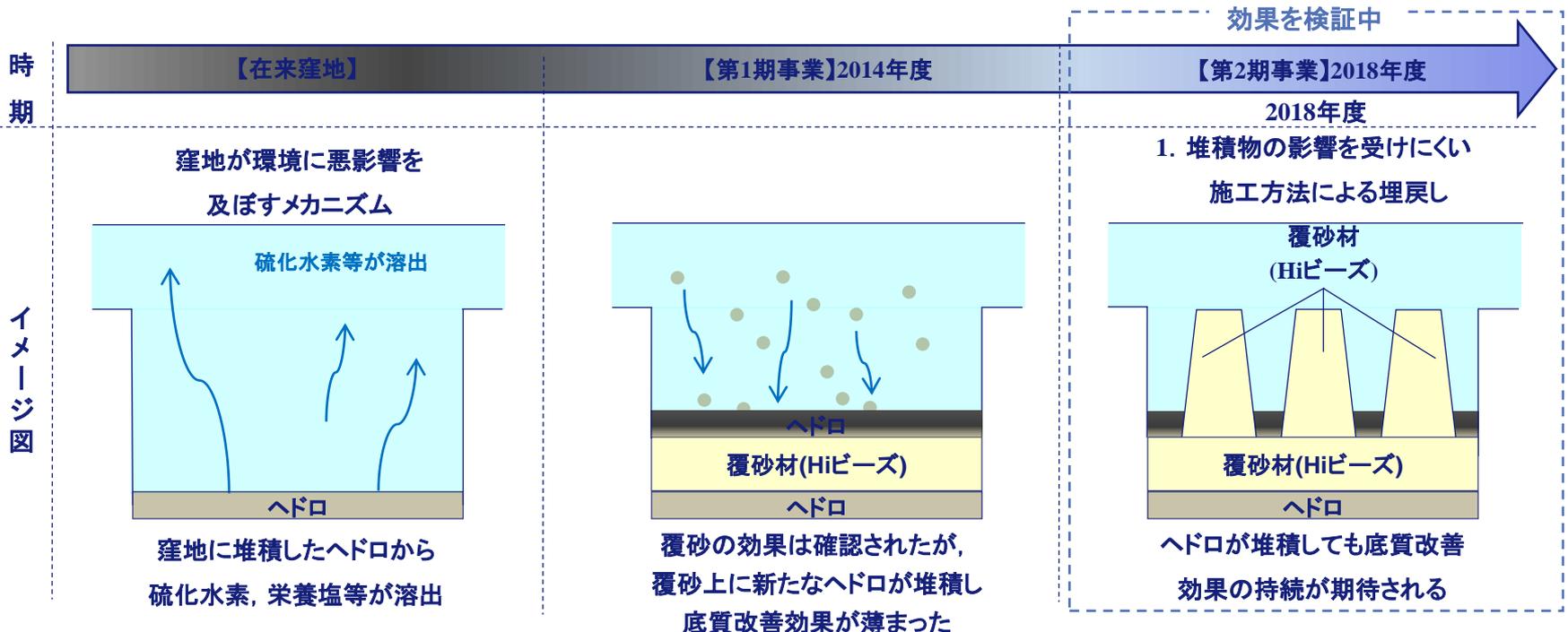
浚渫窪地の環境修復事業（第3期） の施工状況について

2025年3月22日

中国電力株式会社
電源事業本部（石炭灰有効活用グループ）

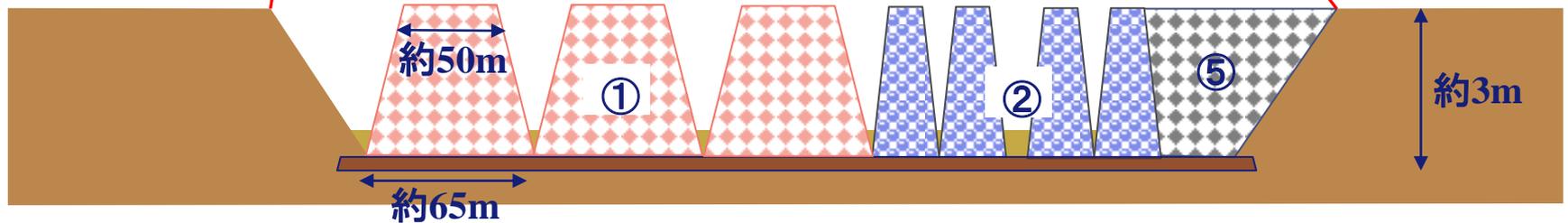
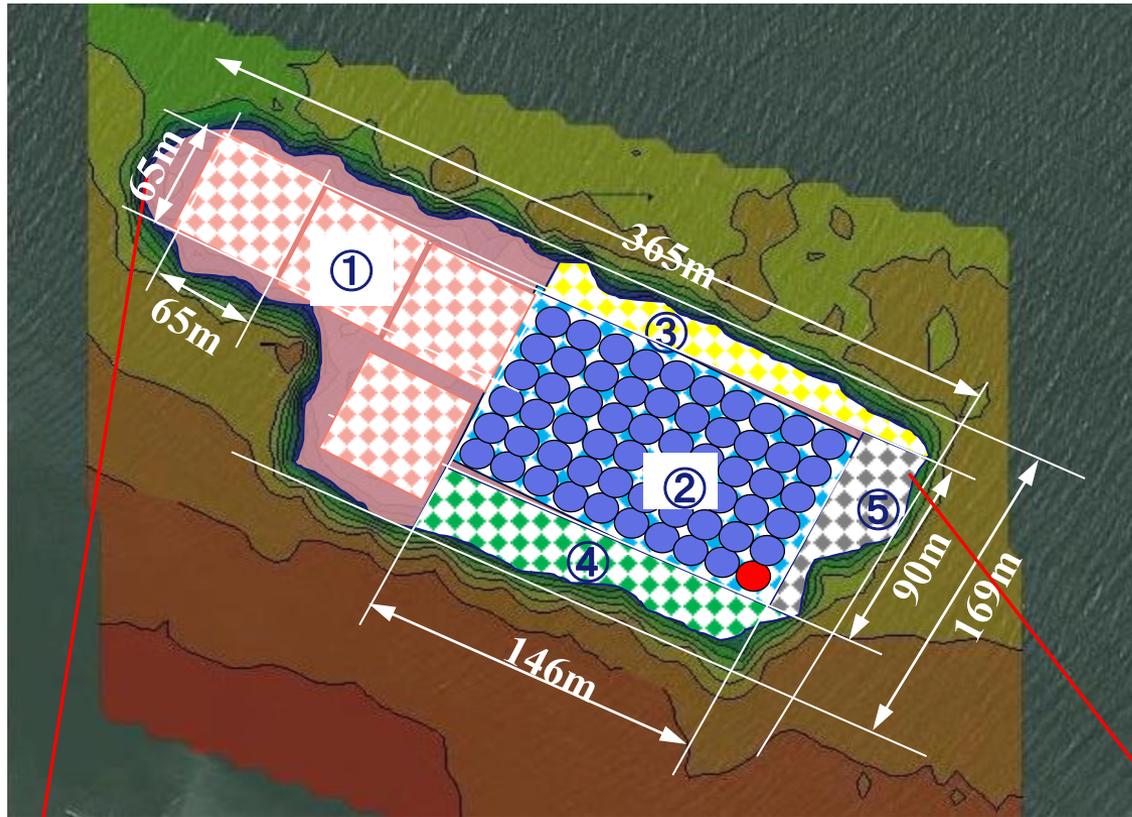
細井沖窪地の覆砂状況

- 2014年度に窪地底質改善を目的として、底面から40cmにHiビーズを覆砂(第1期事業)。
- その結果、Hiビーズによる硫化水素や栄養塩の溶出抑制効果が確認されたが、くぼ地内部の新たな有機物の堆積による経年劣化の課題も確認されたため、2018年度より、堆積物の影響を受けにくい施工方法(山型覆砂)による埋戻し等が計画された(第2期事業)。
- 山型覆砂は現在モニタリングを実施中であり、一定の効果が確認されている一方、山型覆砂を実施していない箇所は底質は改善されていない。



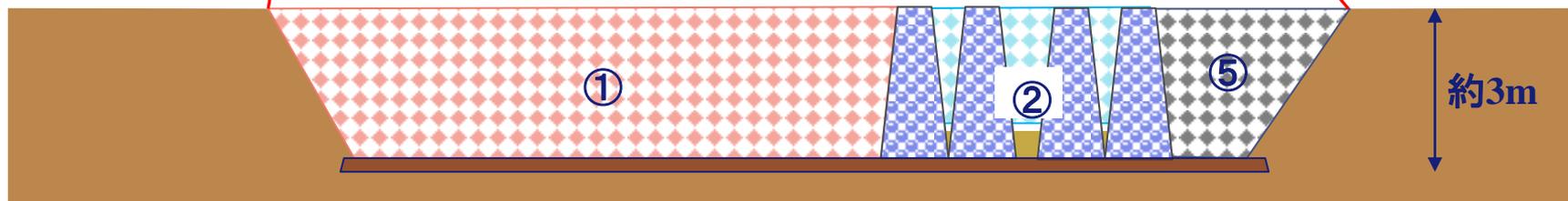
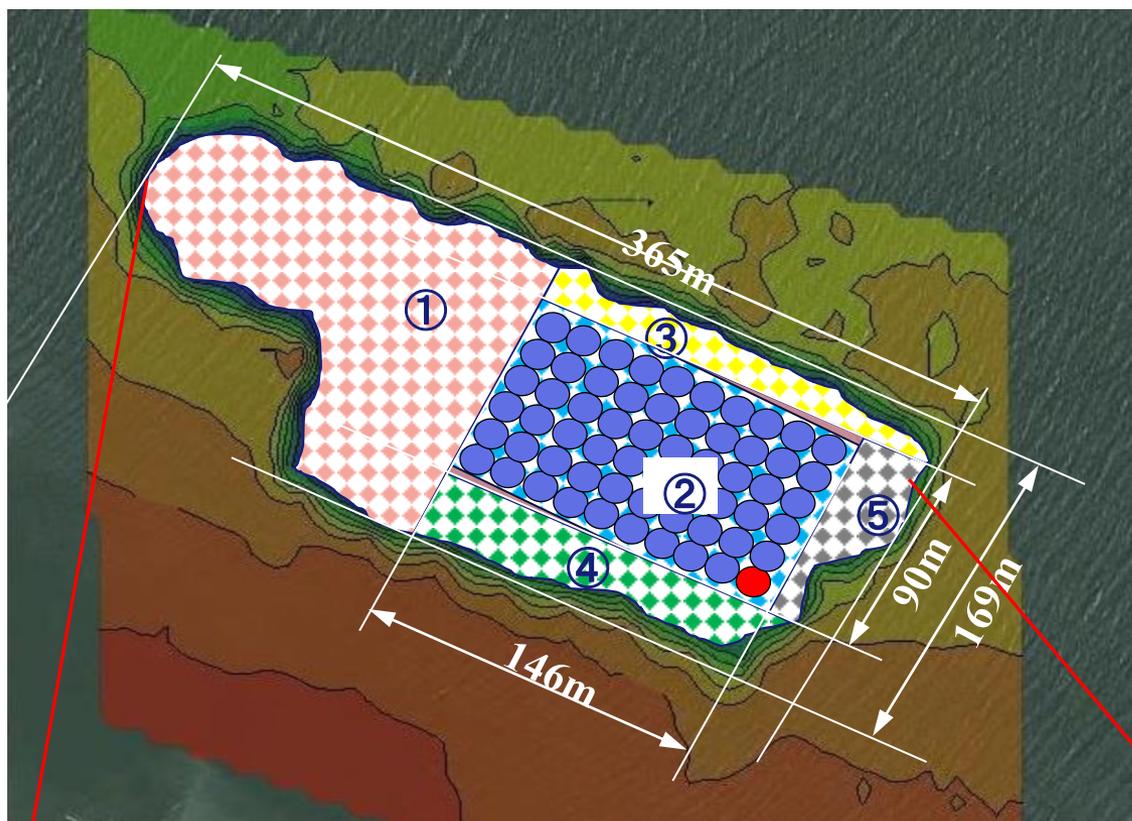
第3期事業計画案(細井沖窪地:STEP1)

- 第3期事業の最初の約3年間に細井沖窪地の未覆砂箇所への埋戻し(①、⑤)を実施する。



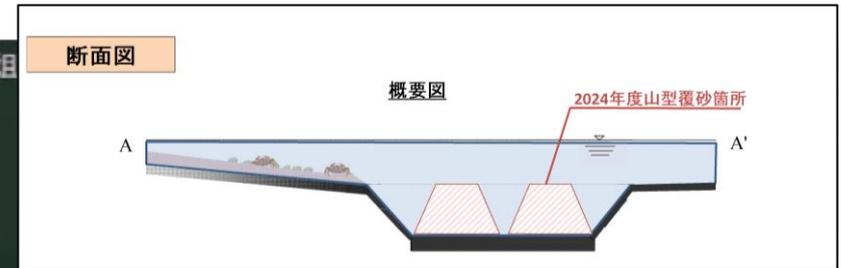
第3期事業計画案(細井沖窪地:STEP2)

- STEP1を実施後、施工の成果を吟味したうえで細井沖窪地の未覆砂箇所をの全面埋戻しの可否を検討する。なお本計画は第3期事業の残りの約2年間で実施する。



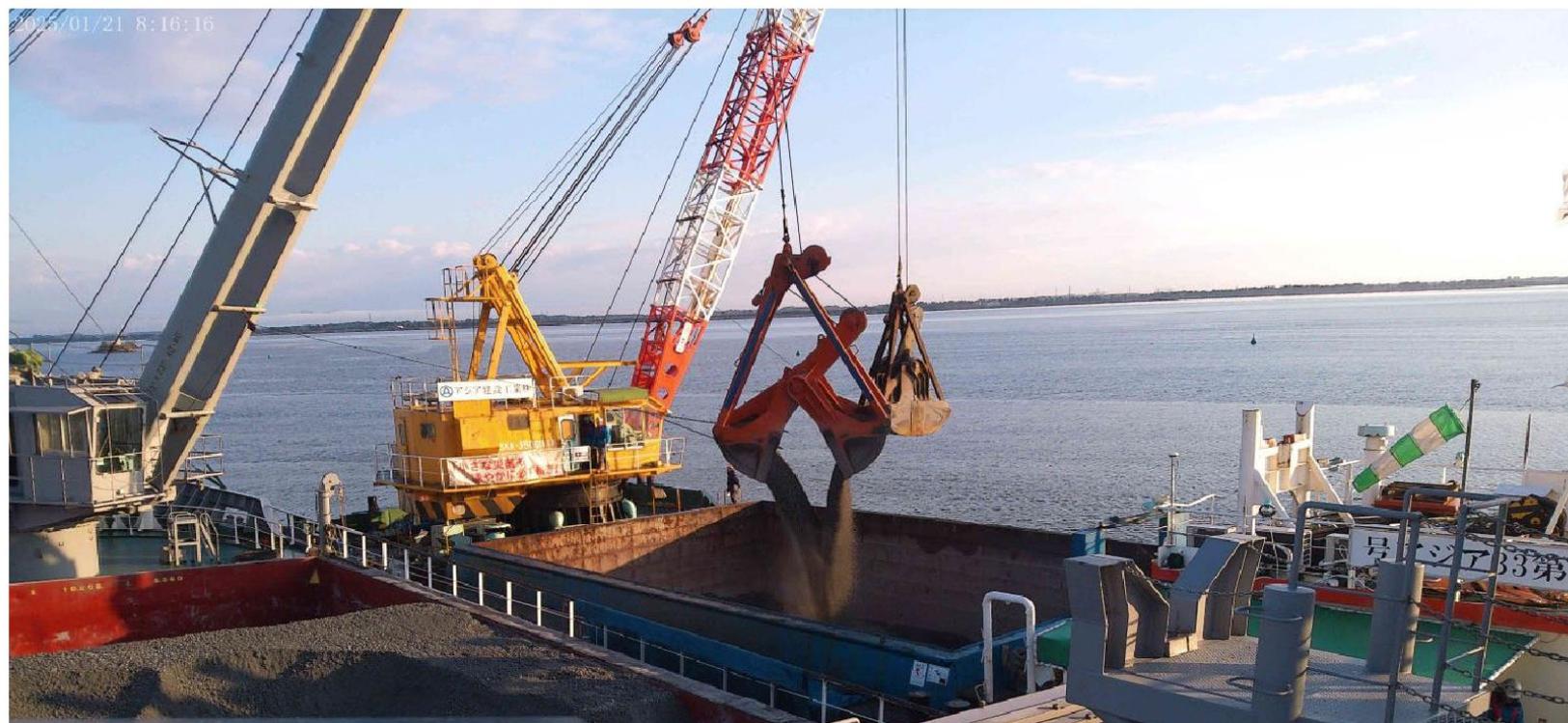
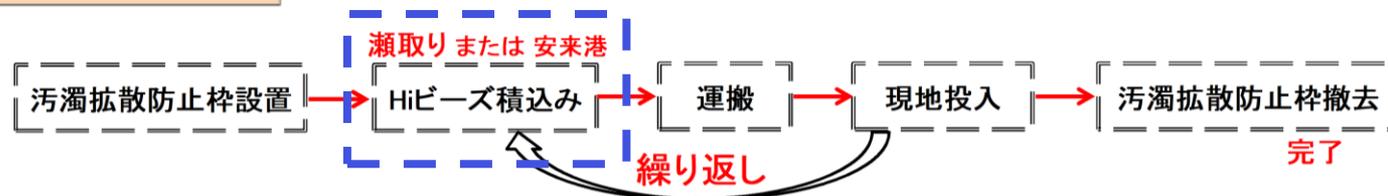
2024年度施工状況

- 2024年度は埋戻し①のうち東側の2山(約9,000m³/山)を施工
- 2025年1月10日より埋戻し施工を開始し、3月12日に埋戻し完了



2024年度施工状況

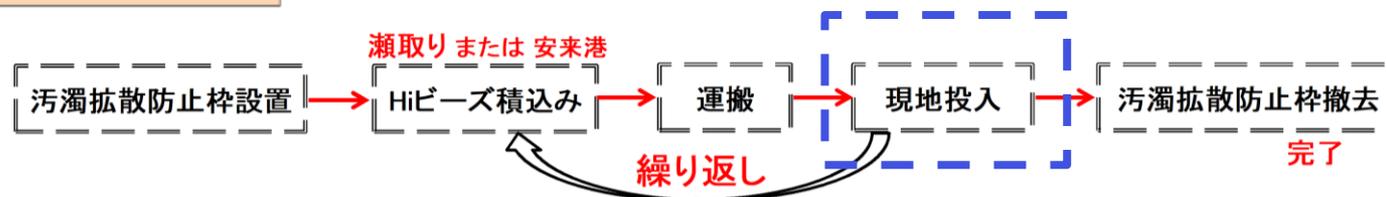
施工方法



瀬取り状況

2024年度施工状況

施工方法



現地投入状況